

校長室より

誰もが安心して笑顔で過ごし、
これからの社会を生きぬく子どもを育てる学校に
～「相手を思う」「自分から」をキーワードにして～

4月8日（月）、49人の1年生を迎え、全校児童322人で令和6年度がスタートしました。どの子どもも新しい学年、学級、仲間に希望をもって登校したように感じました。

私は、子どもたちが「今日は楽しかった。また明日学校に来たい！」と思えるようになることを願っています。しかし、毎日そうなるとは思えません。でも、職員や仲間が寄り添ったり、認めたり、励ましたりすることで、「今日は嫌なことがあったけど、明日も頑張ってみよう。」と思えるように努力することはできると考えます。

そこで、令和6年度も「やさしく 頼もしい 常磐っ子」を育成するために、**2階建ての学校づくり**を行います。

1階部分。子どもたちの「誰もが安心して笑顔で過ごせること」がその基盤となると考えます。

そのために、私たち学校スタッフは、「安全」「多様性」「連携」「資質向上と業務改革」の4つを日常化します。

安 全・・・所在確認の徹底、感染症対策の徹底、いじめを見逃さない体制の維持、シェイクアウト訓練の実施 他
多 様 性・・・みんなちがってみんないいの仲間づくり指導、異年齢集団活動ごだまの実施、フリースクール等との連携 他
連 携・・・ふるさと先生を招いて行うふるさと学習の実施、地域活動への参加につなぐ関係団体との連携 他
資質向上と業務改革・・・生命尊厳理解学習の実施、GIGA スクール構想による指導法改善と業務効率化 他

次のようなカードを教室の出入りに掲げてあります。誰一人として一人ぼっちにしないため「4つのやくそく」をいつも心に置いてほしいからです。

4 つ の や く そ く	かけがえのない大切なひとり一人
	誰一人として、一人ぼっちにしないため
	1 どの子どもも全力で応援します
	2 仲間に悲しい思いをさせる子にはみんなで指導します
	3 いつでもどんな相談も聞きます
4 相談されたらその日のうちに問題解決に向けて立ち向かいます。	

毎月3日を「いじめを見逃さない日」として、くり返し確認します。 >HP「常磐小学校いじめ防止基本方針」
子どもたちの「安心」や「笑顔」につなぐ取り組みは保護者の皆様、地域の皆様のご理解ご協力が欠かせません。
今年度も引き続き、よろしく申し上げます。ご協力いただくとともに、ご意見やご質問も遠慮なくお寄せください。

そして**2階部分**。確かな基盤の上に、「これからの社会を生きぬく子どもを育てること」に取り組みます。

人口減少による人手不足、世界にも類を見ない少子高齢化、全てのヒトやモノがつながる情報化、外国人が一層身近な存在になるグローバル化。すでに始まっているこうした大きな変化の中であっても、常磐小の子どもたちに生きぬいてほしいと願います。そのために何が必要なのでしょう。「これからの社会を生きぬく力」とは。

私たちは、「情報を使いこなす力」「協働する力」「あきらめずに続ける力」ではないかと考えます。

あふれる情報の中から、正しい情報と不確かな情報を見極め、どうしたらよいかを自分で考え、仲間と力を合

わせて、あきらめずに取り組み続ける他にないのではないのでしょうか。

そこで、2つの学びを通して、「**これからの社会を生きぬく子どもを育てること**」に取り組みます。

1 生命尊厳や人間関係の深い学び

- ・生命尊厳と相手理解を積み重ねる学び
- ・どんな理由であっても、いじめはいけないという学び
- ・相手の立場に立って行動する人権の学び
- ・判断力、心情を高める道徳の学び
- ・社会性向上の中核活動を通した学び
「あいさつ」「もくピカそうじ」「くつそろえ」「かがやき見つけ」
- ・児童会のリーダー、フォロアーの創造的学び

「相手を思う」学び

- ・自分も相手も大切にする
- ・相手意識をもつ
- ・相手の心を動かす



協働する力

2 主体的な探究を核とする自律的な学び

- ・教科等の見方、考え方を働かせ、学習課題に向かって論理的に考え、表現する学び
- ・対面（アゴラ）とオンラインを通して、一斉・個別最適協働のベストミックスで成長する学び
- ・難しいことへのトライに価値をおく学び
- ・ちがいに目を向ける拡散的な学びと
根拠に基づく収束的な学び
- ・学習ログに基づく練習や家庭学習による学び

「自分から」の学び

- ・わかったこととわからなかったことを言葉にする
- ・根拠の確かさを求める
- ・できないことに挑戦する



情報を使いこなす力

あきらめずに続ける力

「相手を思う」と「自分から」の2つの学びが、大きく変化する社会を生きぬくために子どもたちにつけたい力につながると考えます。

いかがでしょうか。以上が、**2階建ての学校づくり**の設計図です。

実社会を見て、子どもたちに何が必要なのかを問い続けながら、歩みを始めます。

最後になりましたが、「生活を見つめ自ら創り出す生徒」を育てる青山中学校や、「たくましい鷺山の子～思いやる心、考える力、丈夫な体～」の鷺山小学校との連携を継続して行います。

青山中学校区で小学校・中学校の9年間をつなぐ教育活動に全力で取り組みます。

保護者の皆様や地域の皆様には、これまでと同様に、本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

令和6年5月25日

岐阜市立常磐小学校 校長 鬼頭 利成